

令和3年度 渋谷区 区民意識調査 報告書（概要版）

渋谷区

目次

I . 調査の概要	2
II . 回答者の属性	3
III . 調査結果	6
1. 定住性について	6
2. 区政について	8
3. 渋谷区基本構想について	11
4. 施策・活動の認知・利用経験について	13
5. シビックプライド・街のイメージについて	16
6. 暮らしについて	18

I. 調査の概要

(1) 調査の名称

区民意識調査

(2) 調査の目的

区民の区政に対する意識等を把握し、今後の区政課題に反映させることを目的とする。

(3) 調査対象

渋谷区在住の18歳以上の人

(4) 調査期間

令和3年 11 月 18 日～令和3年 12 月18日

(5) 調査方法及び回答件数

以下媒体にてアンケートURLを告知し、インターネット上にて回答

告知媒体	有効回答件数
しぶや区ニュース	4,226件
渋谷区公式ホームページ	
渋谷区公式ツイッター	
渋谷区公式フェイスブック	
渋谷区公式LINE	

(6) 報告書における表及び図表の見方

・図表内の「n」は、設問に対する回答すべき人数（基数）である。回答数が30未満のものは誤差が大きくなるため、参考値とする。

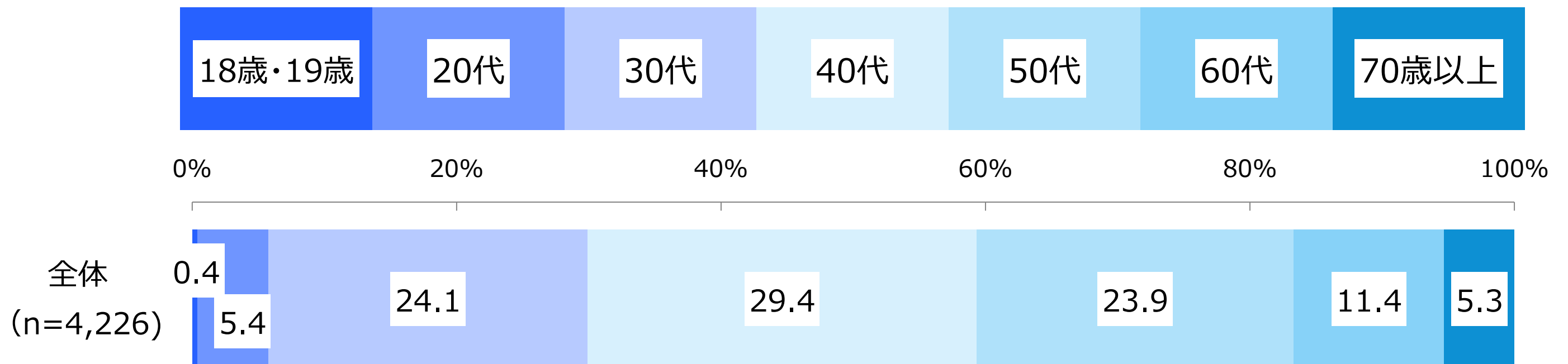
・集計は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。同様に、複数の比率の合計も図表の数字が一致しない場合がある。

・複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。

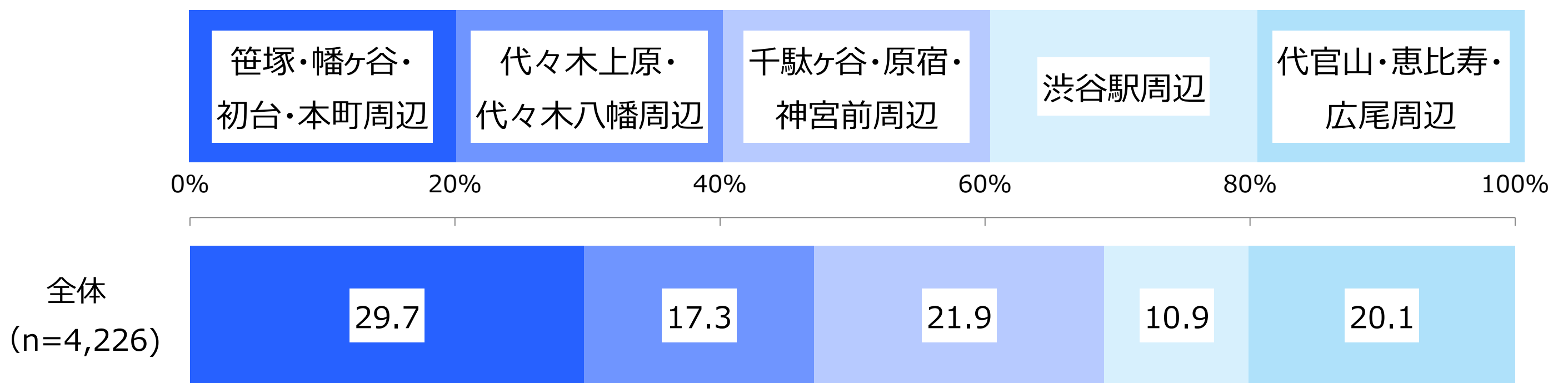
・本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

II. 回答者の属性

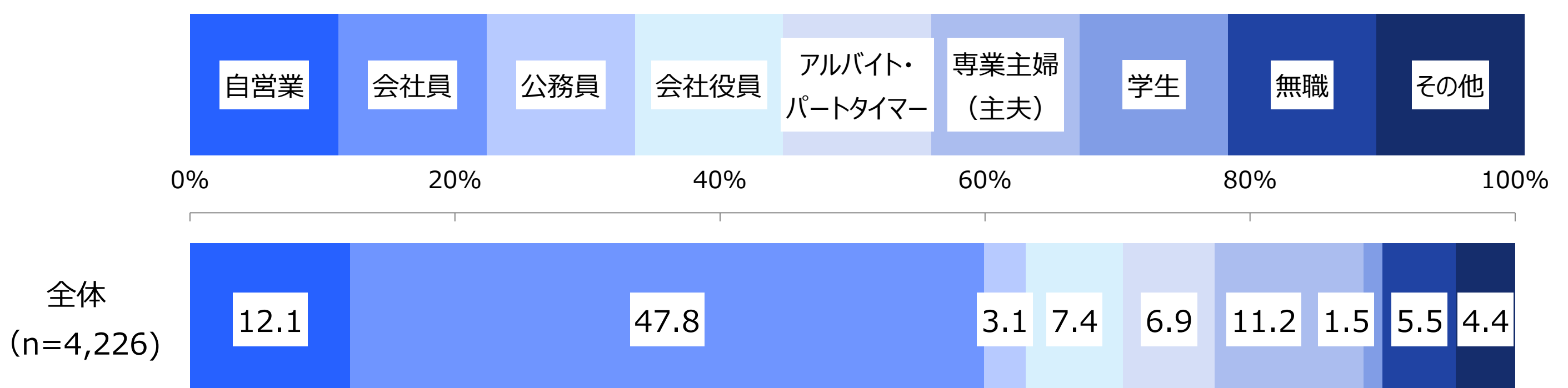
(1) 年齢



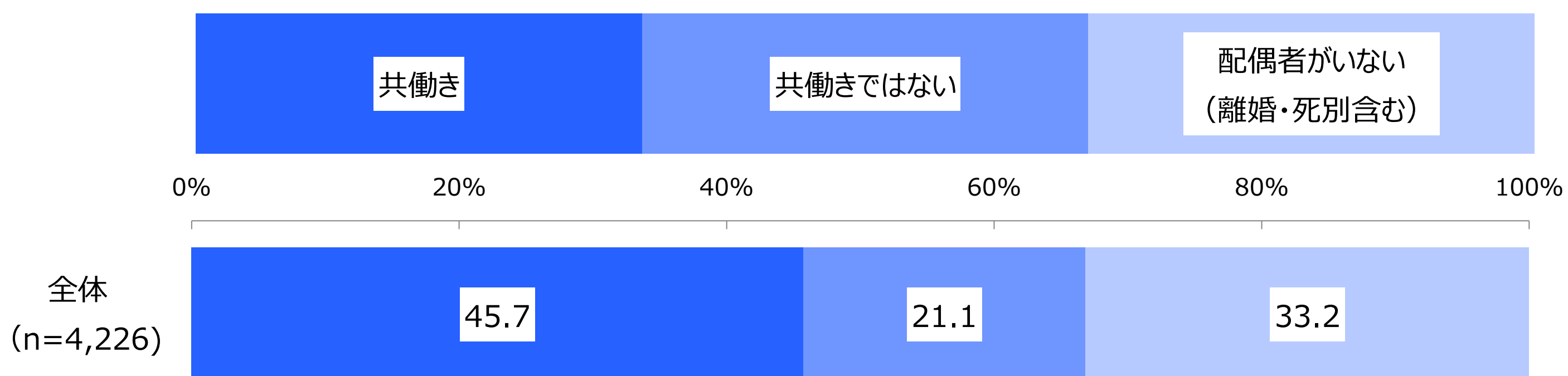
(2) 地区



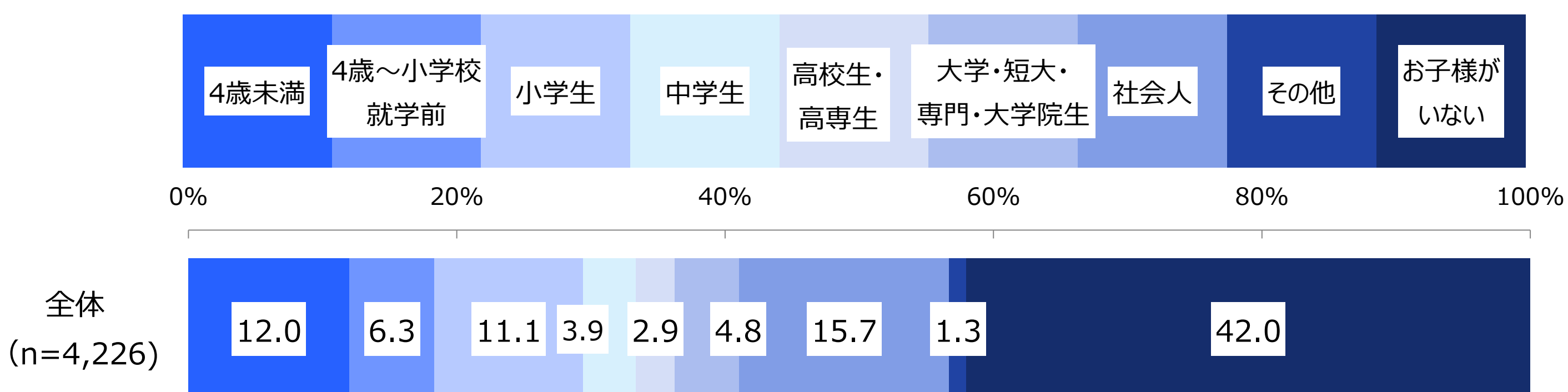
(3) 職業



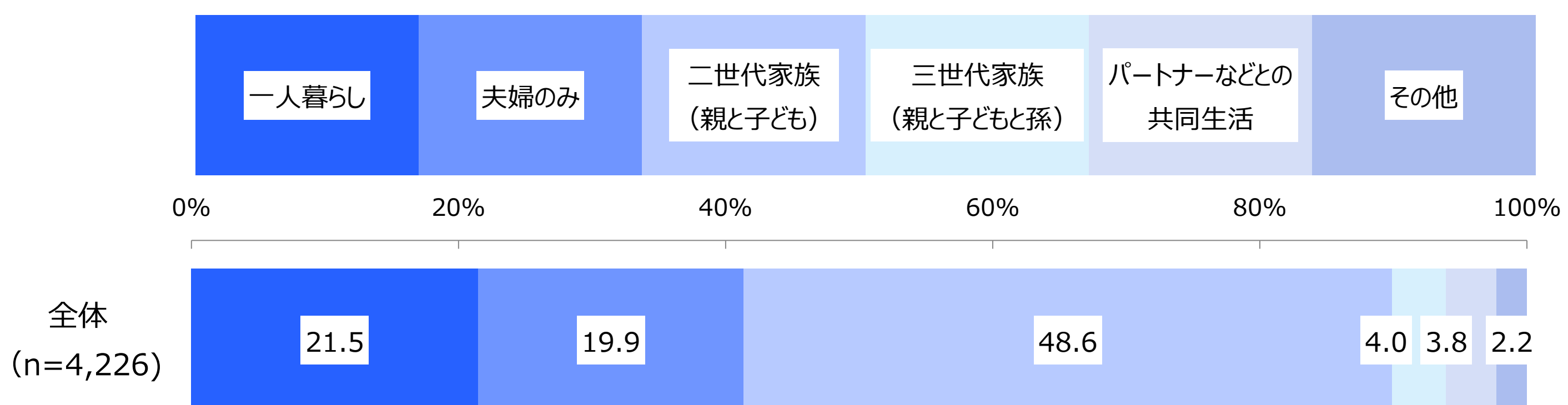
(4) 配偶者/共働きの有無



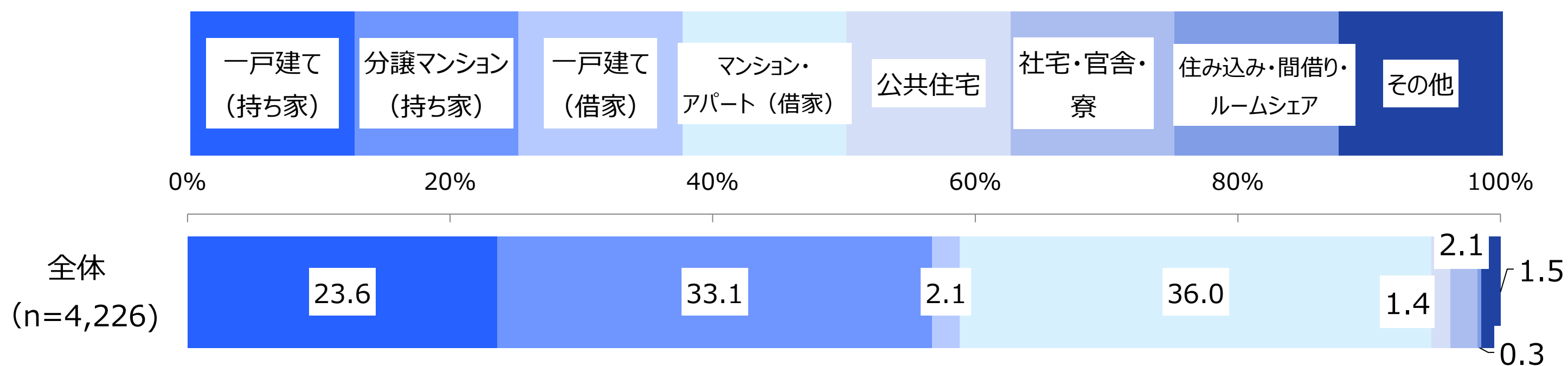
(5) 長子の学齢



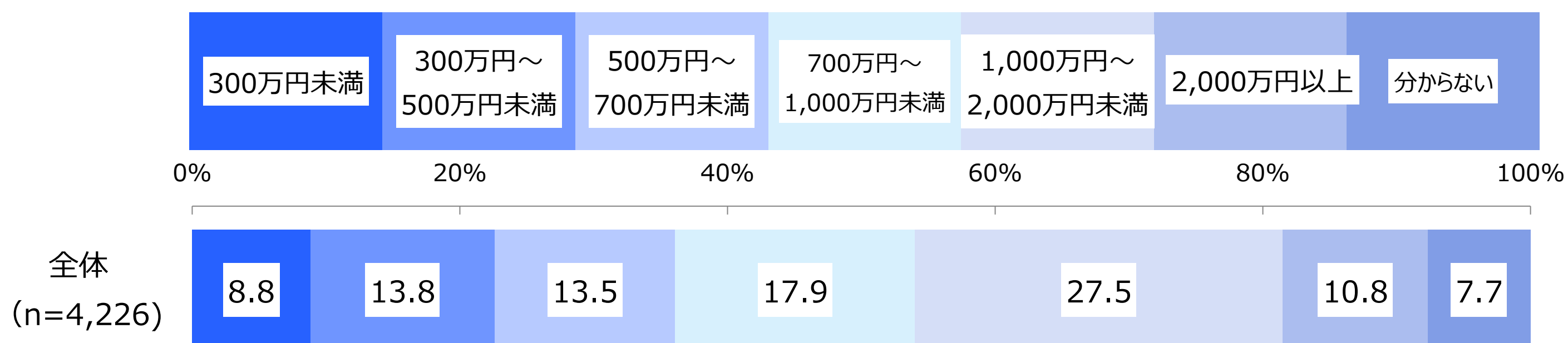
(6) 世帯構成



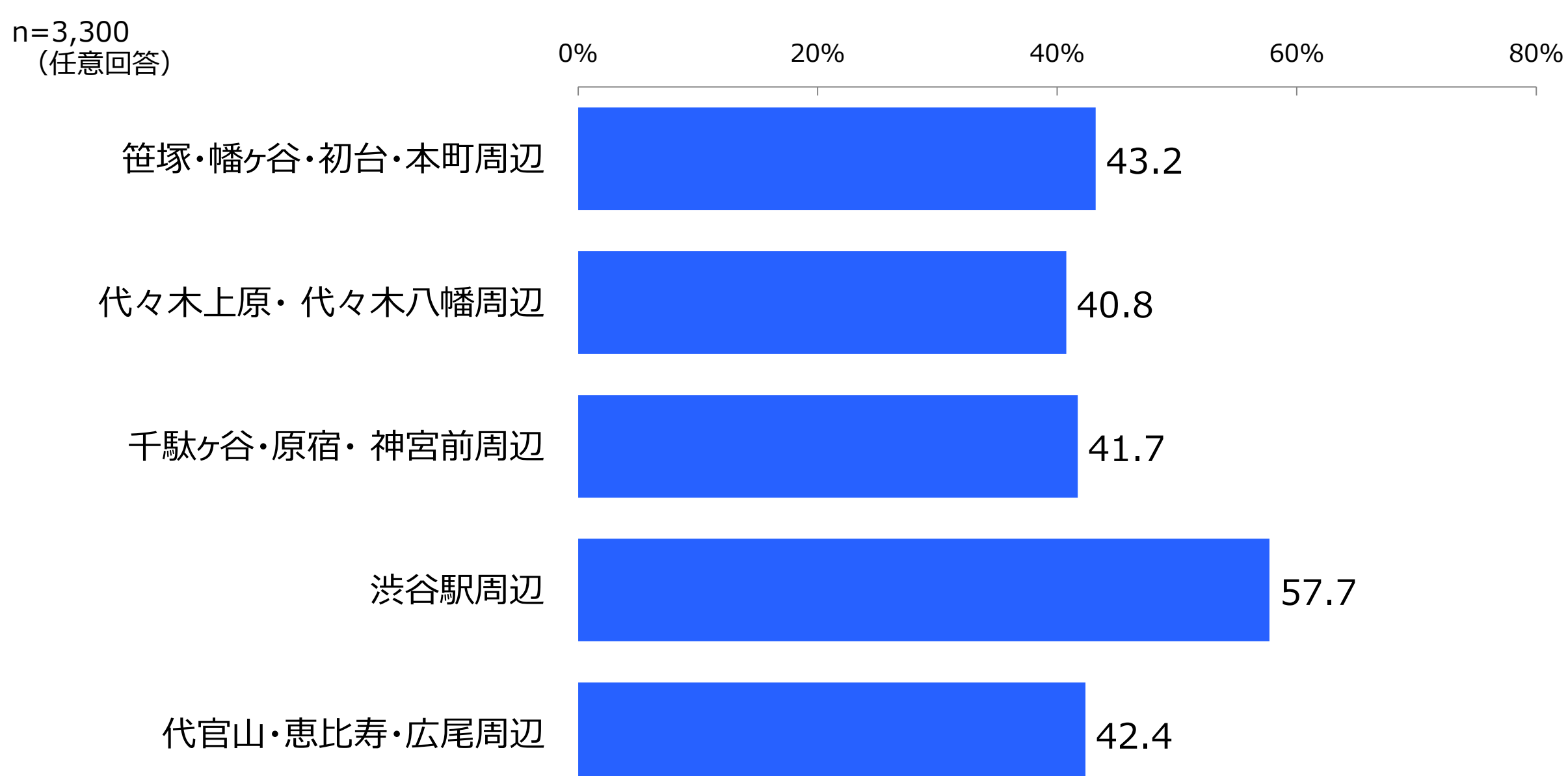
(7) 住居形態



(8) 世帯年収



(9) 日常生活でよく行く地区



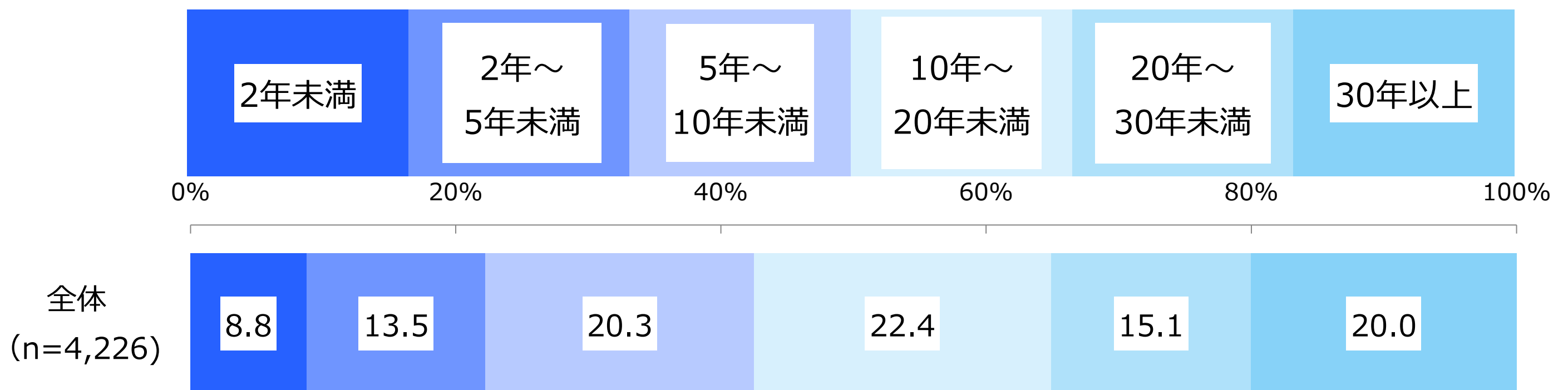
III. 調査結果

1. 定住性について

(1) 居住年数

Q1.あなたは、渋谷区に住んで何年になりますか。(答は1つ) ※直近の居住年数についてお答えください。過去の居住については含みません。

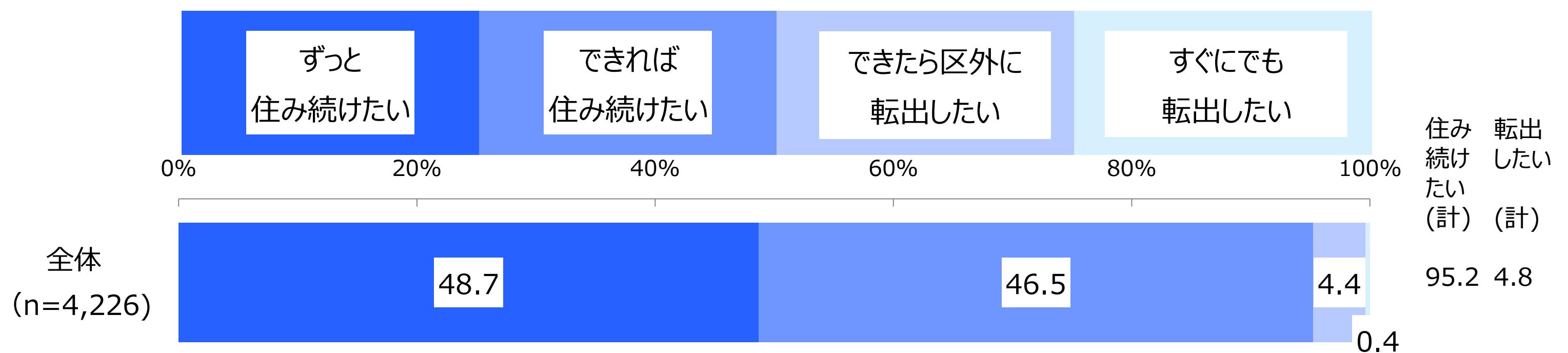
「10年～20年未満」が22.4%で最も高く、次いで「2年～5年未満」(20.3%)が続く。



(2) 今後の定住意向

Q3.これからも渋谷区に住み続けたいと思いますか。(答は1つ)

「ずっと住み続けたい」が48.7%で最も高く、次いで「できれば住み続けたい」(46.5%)。転出したいとした者は、5%未満に留まる。

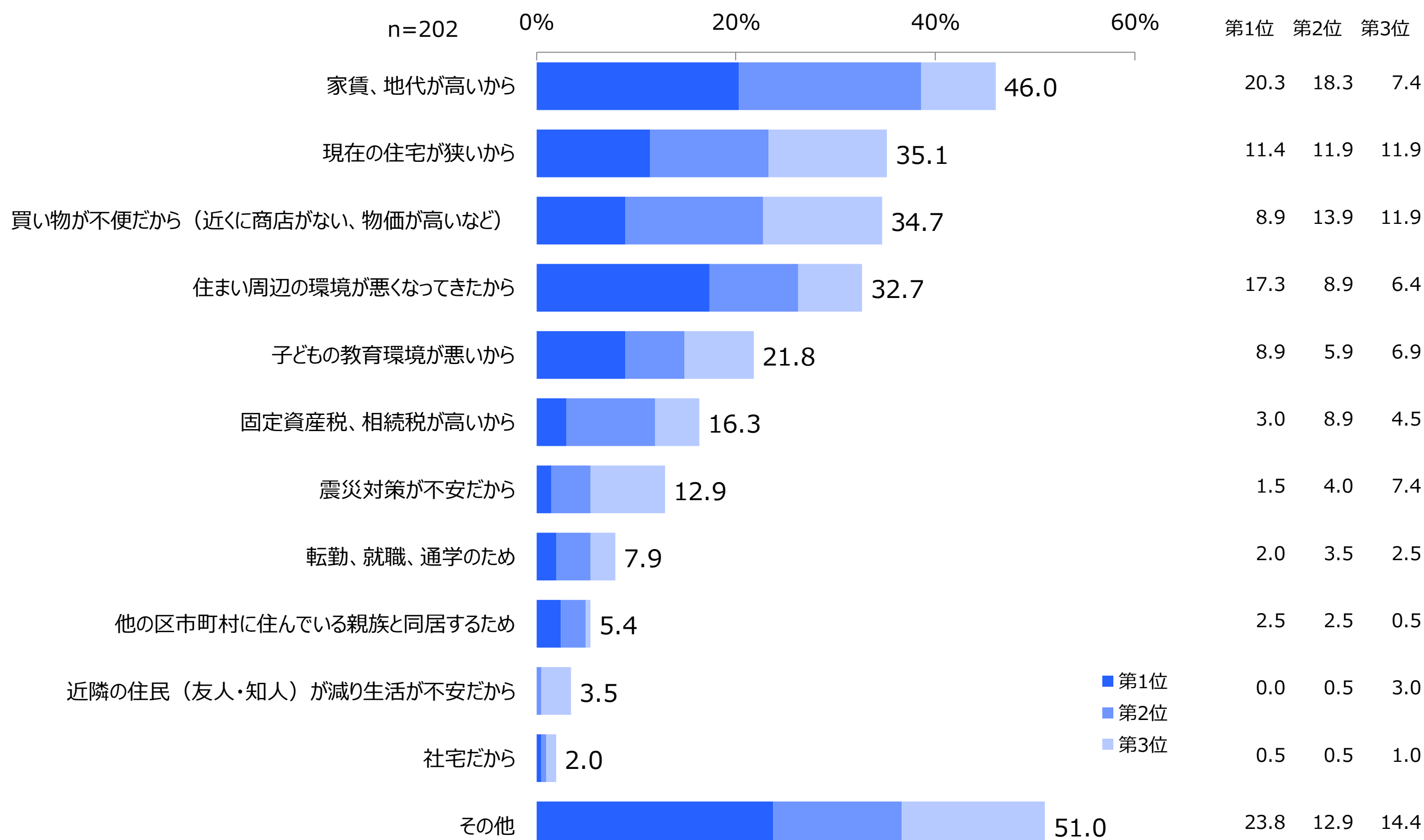
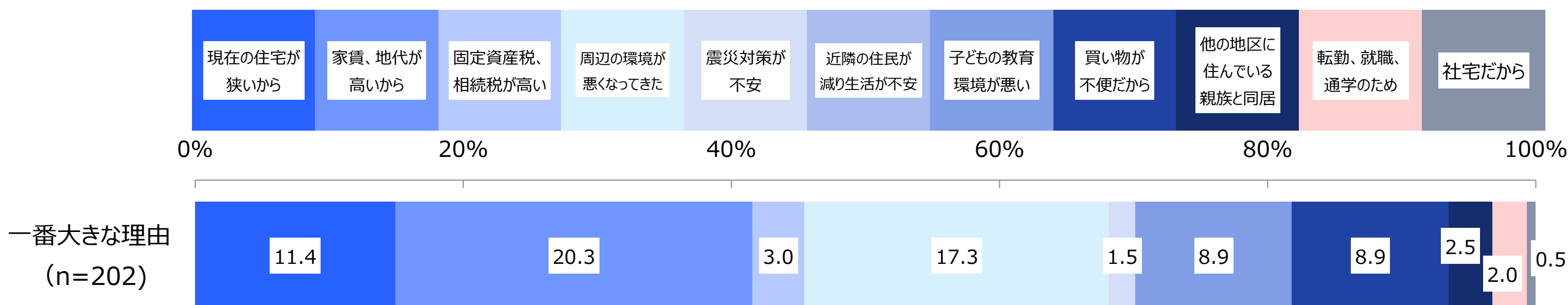


(3) 転出意向理由

Q4.あなたが区外に転出したい理由は何ですか。一番大きな理由、次に大きな理由、三番目に大きな理由を、それぞれ教えてください。（答はそれぞれ1つ）※一番目は必ずご記入ください。二番目以降はあてはまるものがある場合のみご記入ください。

一番大きな理由は、「家賃、地代が高いから」が20.3%で最も高く、次いで「周辺の環境が悪くなってきた」（17.3%）、「現在の住宅が狭いから」（11.4%）と続く。

一番大きな理由から三番目に大きな理由までを合わせると、「家賃、地代が高いから」が46.0%で最も高く、以下、「現在の住宅が狭いから」（35.1%）、「買い物が不便だから（近くに商店がない、物価が高いなど）」（34.7%）、「住まい周辺の環境が悪くなってきたから」（32.7%）などが続く。

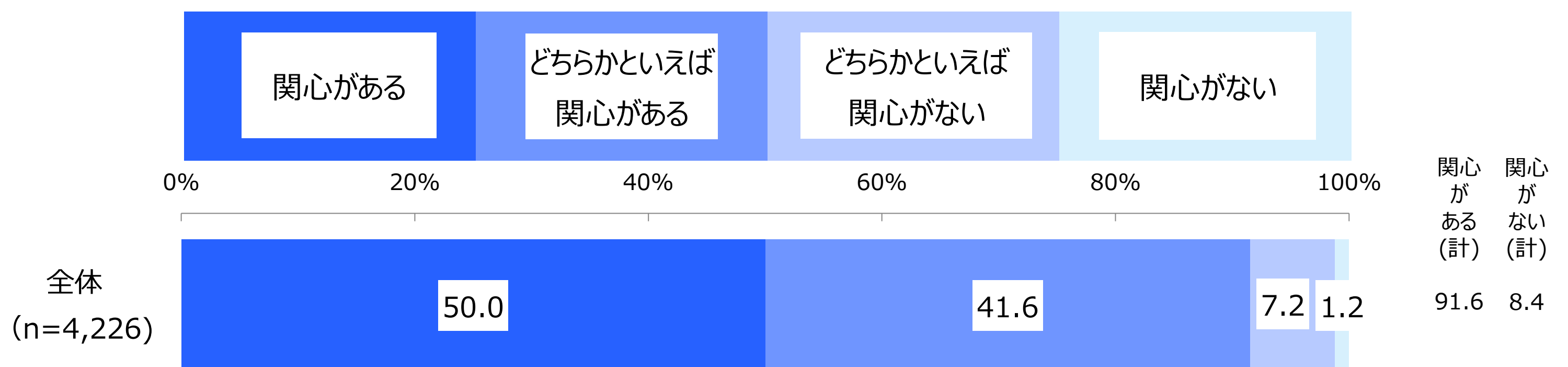


2. 区政について

(1) 区政への関心度

Q5.あなたは、渋谷区政に関心がありますか。(答は1つ)

「関心がある」が50.0%で最も高く、「関心がある(計)」(「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」)は91.6%、「関心がない(計)」(「どちらかといえば関心がない」+「関心がない」)は8.4%である。

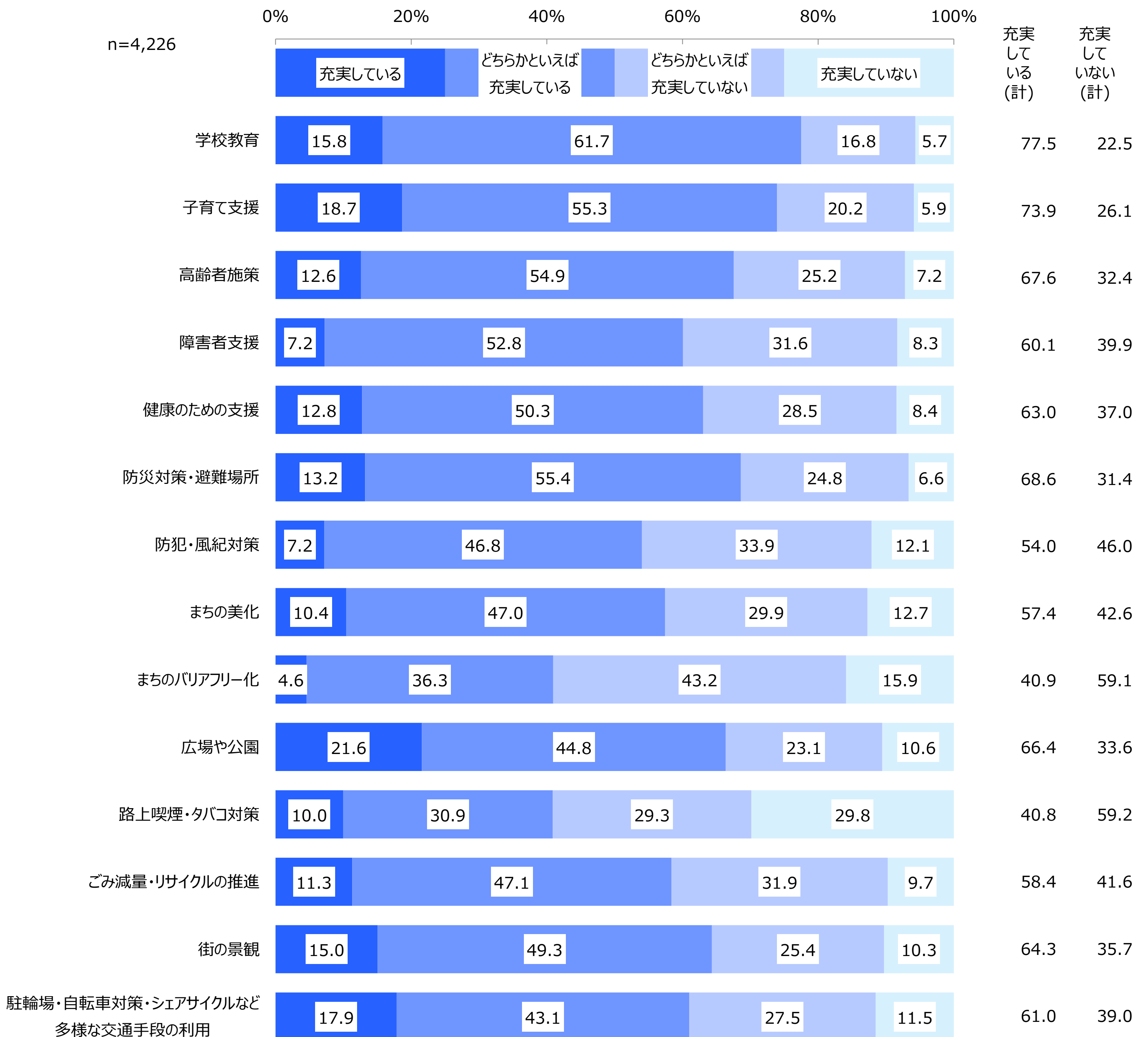


(2) 区の施策の充実度

Q6.あなたは、渋谷区の以下の施策について充実していると思いますか。(答はそれぞれ1つ)

「充実している(計)」(「充実している」+「どちらかといえば充実している」)が高い施策は「学校教育」(77.5%)、「子育て支援」(73.9%)、「防災対策・避難場所」(68.6%)、「高齢者施策」(67.6%)、「広場や公園」(66.4%)、「街の景観」(64.3%)、「健康のための支援」(63.0%)などである。

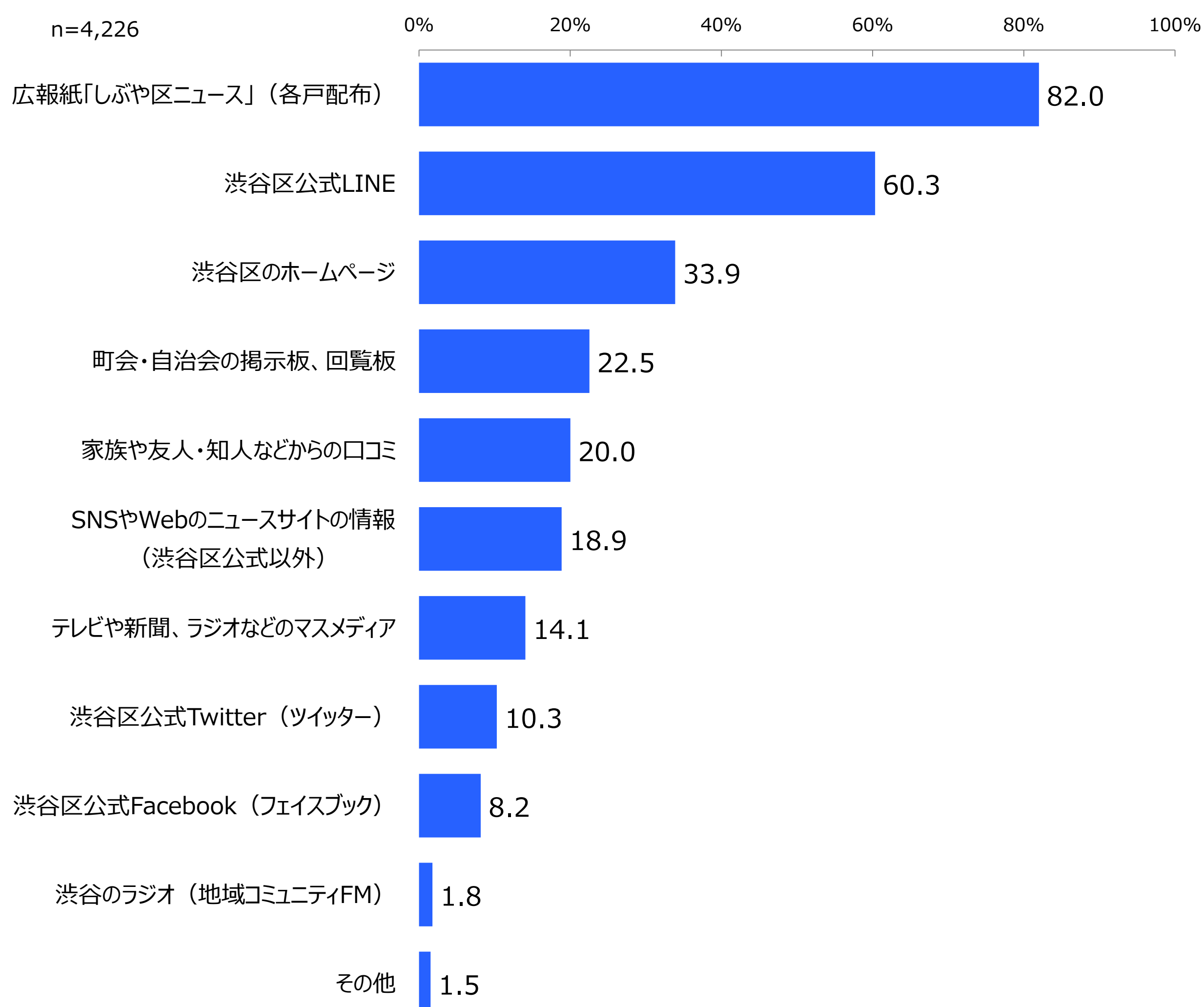
一方、「充実していない(計)」(「充実していない」+「どちらかといえば充実していない」)が高い施策は、「路上喫煙・タバコ対策」(59.2%)、「まちのバリアフリー化」(59.1%)などである。



(3) 区政情報入手経路

Q7.あなたは日頃、区政に関する情報をどのような方法で入手していますか。(答はいくつでも)

「広報紙『しぶや区ニュース』（各戸配布）」が82.0%で最も高い。以下、「渋谷区公式LINE」（60.3%）、「渋谷区のホームページ」（33.9%）、「町会・自治会の掲示板、回覧板」（22.5%）、「家族や友人・知人などからの口コミ」（20.0%）などが続く。

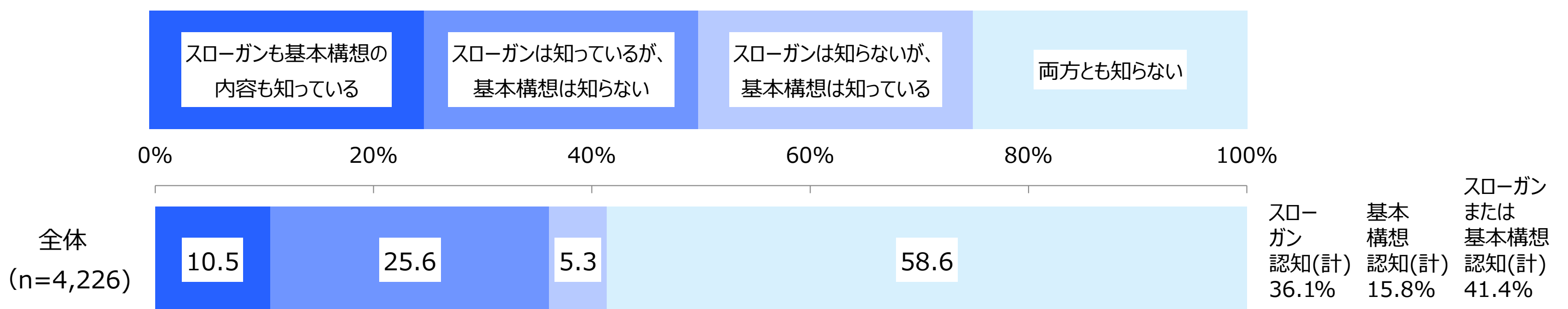


3. 渋谷区基本構想について

(1) 基本構想とスローガンの認知度

Q8. 渋谷区では平成28年10月に渋谷区の未来像として、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」というスローガンを掲げる新しい基本構想を策定しました。この基本構想またはスローガンをご存知ですか。※このアンケートに答える前の事についてお答えください。（答は1つ）

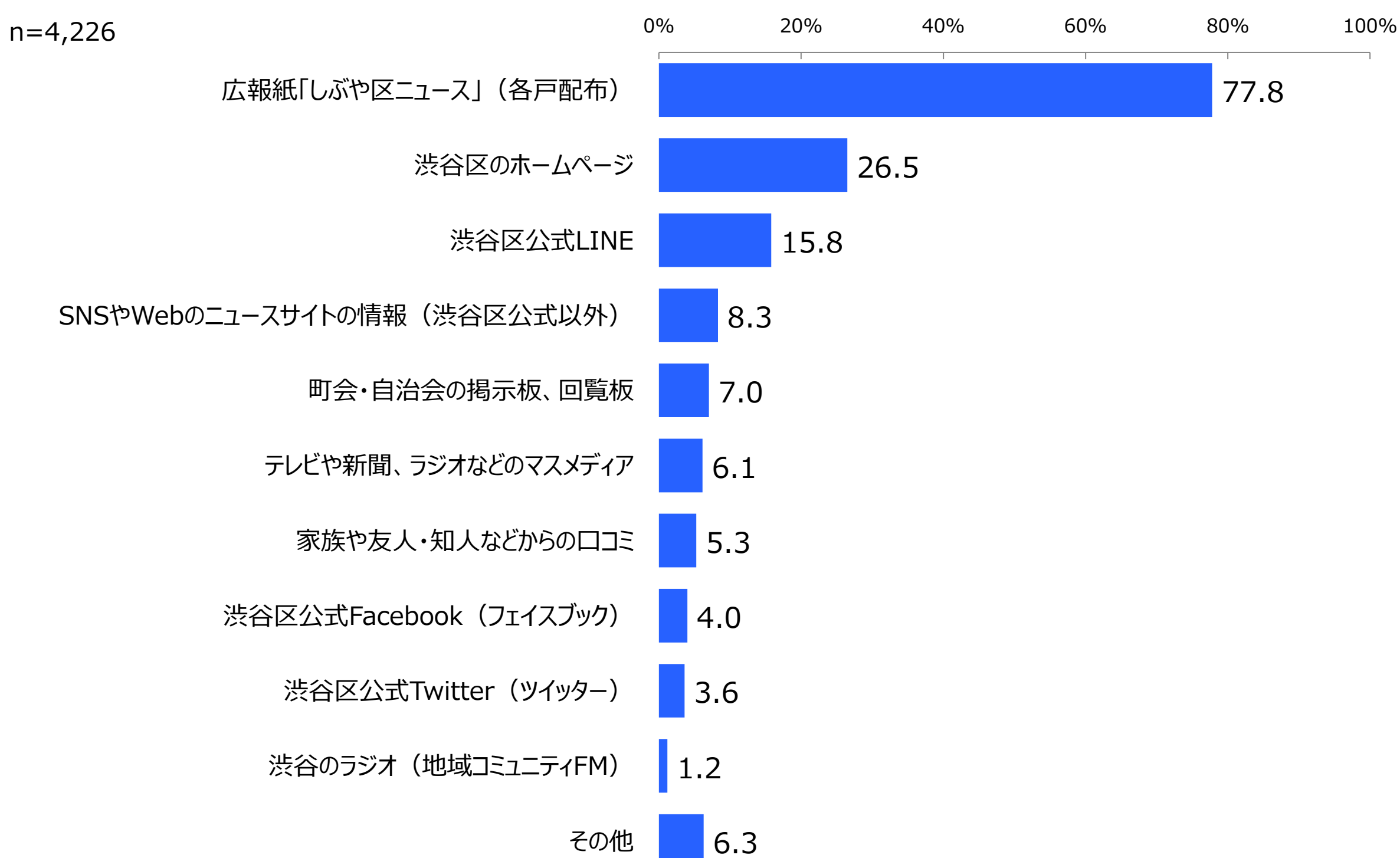
「両方とも知らない」が58.6%で最も高い。次いで、「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」（25.6%）が高い。スローガンの認知率（「スローガンも基本構想の内容も知っている」+「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」）は36.1%、基本構想の認知率（「スローガンも基本構想の内容も知っている」+「スローガンは知らないが、基本構想は知っている」）は15.8%である。



(2) 基本構想とスローガンの認知経路

Q9. スローガンまたは基本構想を何からお知りになりましたか。（答はいくつでも）

「広報紙『しぶや区ニュース』（各戸配布）」が断然高く77.8%を占める。「渋谷区のホームページ」は26.5%、「渋谷区公式LINE」は15.8%。

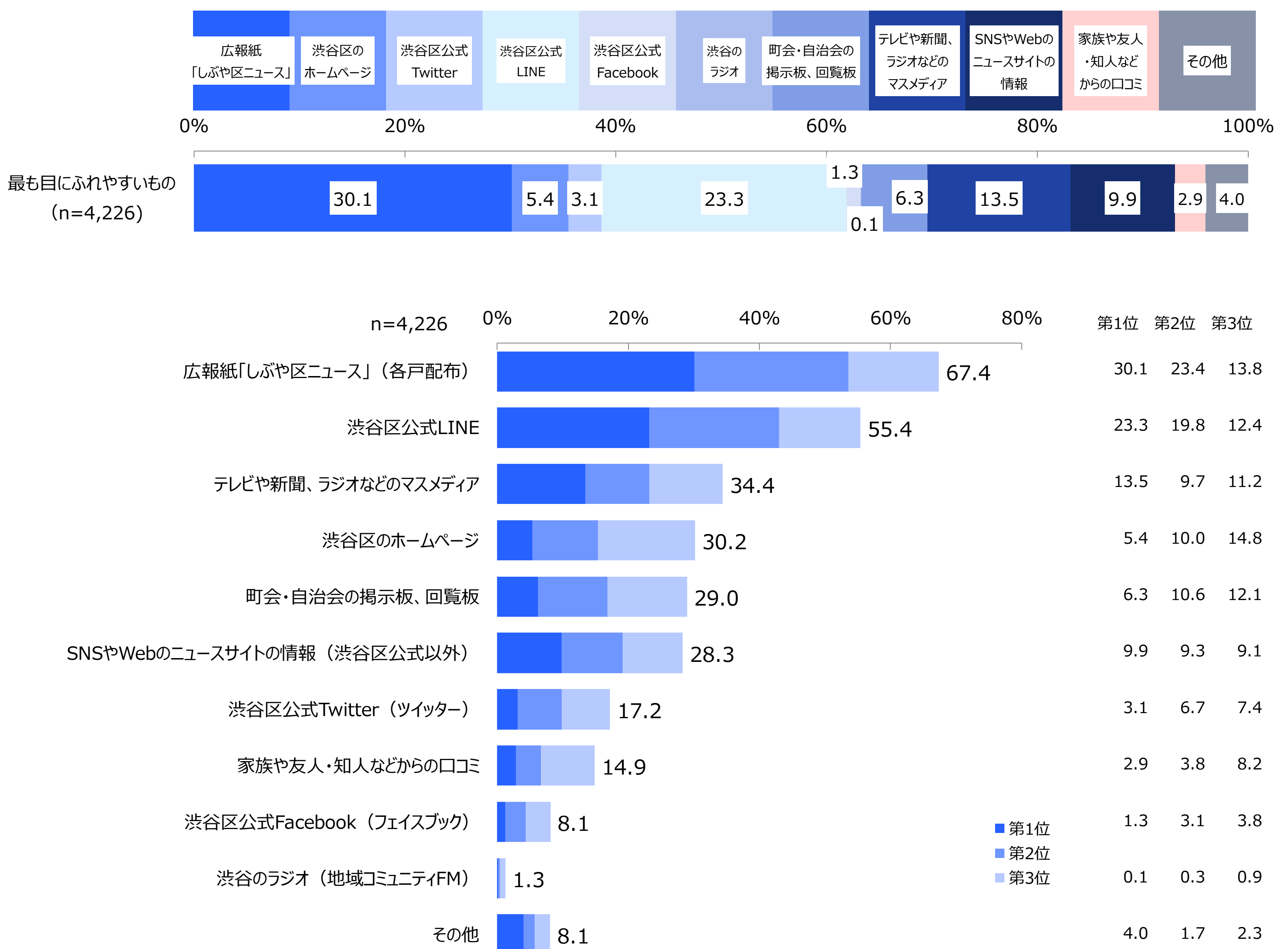


(3) 基本構想とスローガンの広報手段

Q10.スローガン、基本構想がどのようなところで紹介されれば目にふれやすいと思いますか。最も目にふれやすいもの、次に目にふれやすいもの、三番目に目にふれやすいものを、それぞれ教えてください。
 (答はそれぞれ1つ) ※一番目は必ずご記入ください。二番目以降はあてはまるものがある場合のみご記入ください。

最も目にふれやすいものは「広報紙『しぶや区ニュース』（各戸配布）」が30.1%で最も高い。次いで、「渋谷区公式LINE」（23.3%）、「テレビや新聞、ラジオなどのマスメディア」（13.5%）、「SNSやWebのニュースサイトの情報（渋谷区公式以外）」（9.9%）が高い。

最も目にふれやすいものから三番目に目にふれやすいものまでを合わせると、「広報紙『しぶや区ニュース』（各戸配布）」が67.4%で最も高く、次いで、「渋谷区公式LINE」（55.4%）、「テレビや新聞、ラジオなどのマスメディア」（34.4%）が高い。以下、「渋谷区のホームページ」（30.2%）、「町会・自治会の掲示板、回覧板」（29.0%）、「SNSやWebのニュースサイトの情報（渋谷区公式以外）」（28.3%）が3割前後で続く。

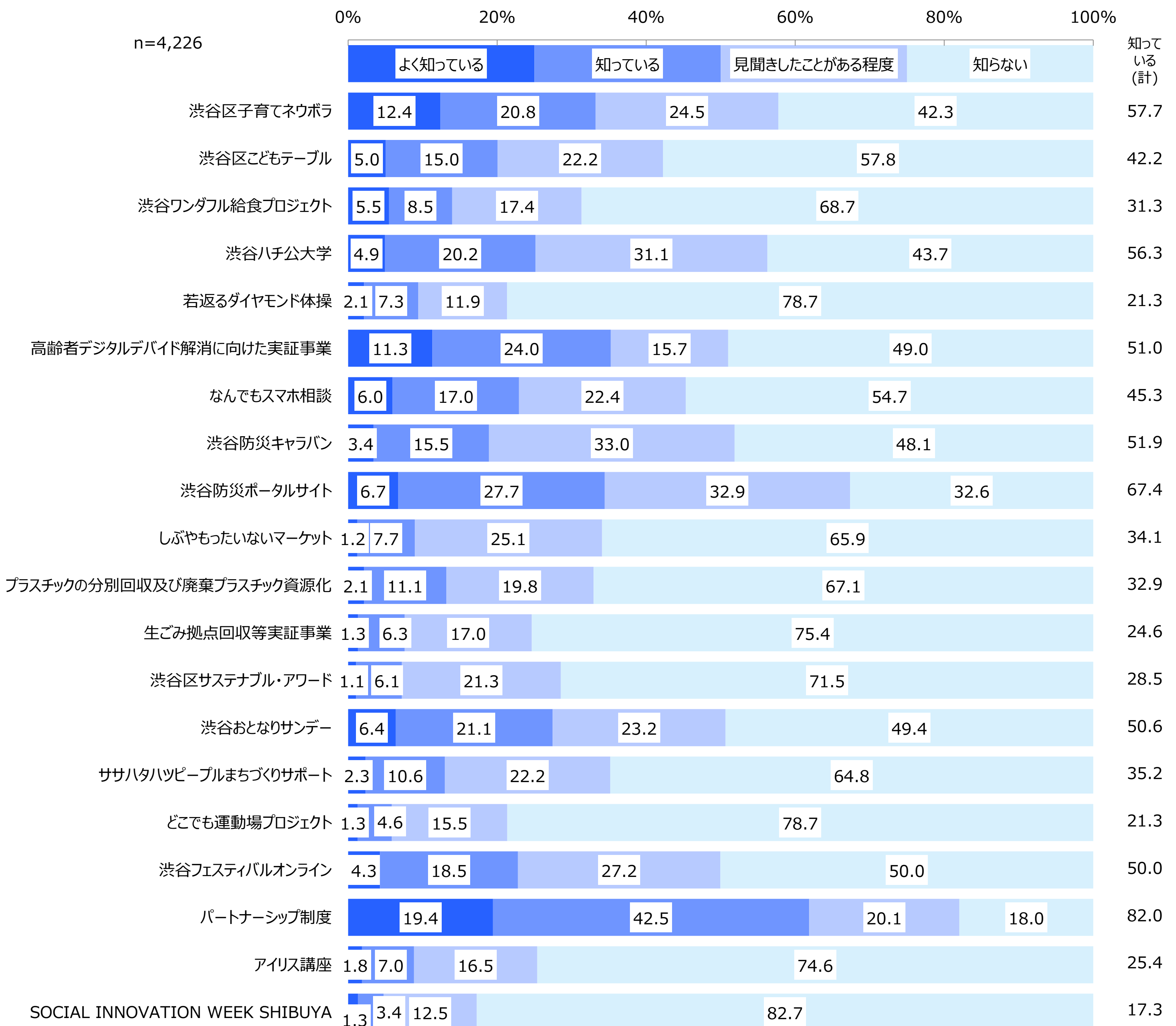


4.施策・活動の認知・利用経験について

(1) 区の施策・活動の認知

Q11.渋谷区が実施または支援を行っている（またはこれから行う予定）、以下のような施策や活動をご存知ですか。（答はそれぞれ1つ）

「知っている（計）」（「よく知っている」+「知っている」+「見聞きしたことがある程度」）が高い施策は「パートナーシップ制度（パートナーシップ証明書の発行）」（82.0%）、「渋谷防災ポータルサイト」（67.4%）、「渋谷区子育てネウボラ」（57.7%）、「渋谷ハチ公大学（渋谷生涯活躍ネットワーク・シブカツ「通称シブカツ）」」（56.3%）、「渋谷防災キャラバン」（51.9%）などである。一方、「知らない」が高い施策は、「SOCIAL INNOVATION WEEK SHIBUYA」「若返るダイヤモンド体操」「どこでも運動場プロジェクト」などである。

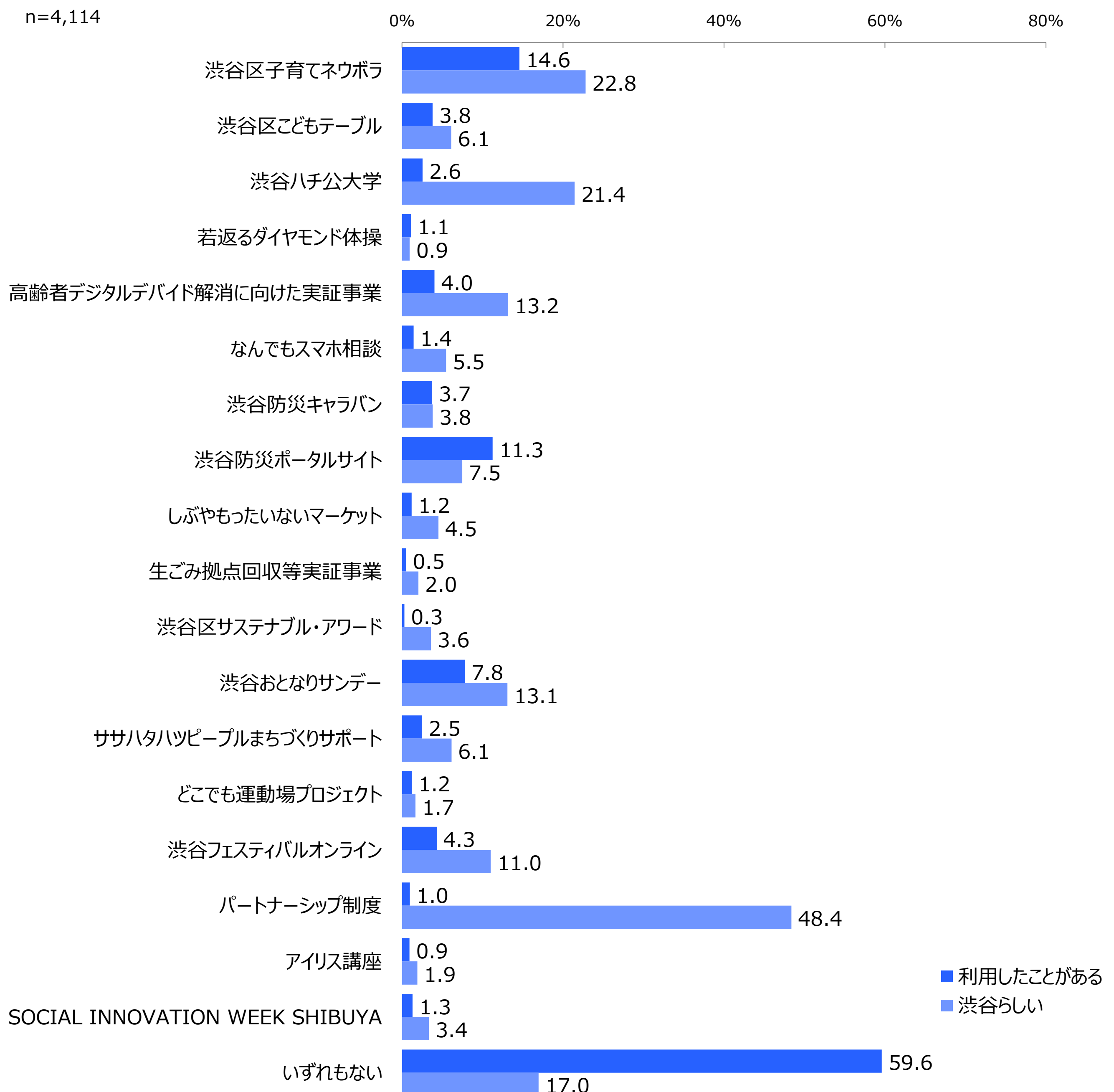


(2) 区の施策・活動の利用

Q12. 渋谷区が実施または支援を行っている（またはこれから行う予定）、以下のような施策や活動について、利用したり参加したことはありますか。（答えはいくつでも）またあわせて特に渋谷らしいと思うものを3つまで教えてください。（答えは3つまで）

利用したり参加したことが高い施策は「渋谷区子育てネウボラ」（14.6%）、「渋谷防災ポータルサイト」（11.3%）、「渋谷おとなりサンデー」（7.8%）などである。「いずれもない」は59.6%となっている。

渋谷らしいが高い施策は、「パートナーシップ制度」（48.4%）、「渋谷区子育てネウボラ」（22.8%）、「渋谷ハチ公大学」（21.4%）などである。

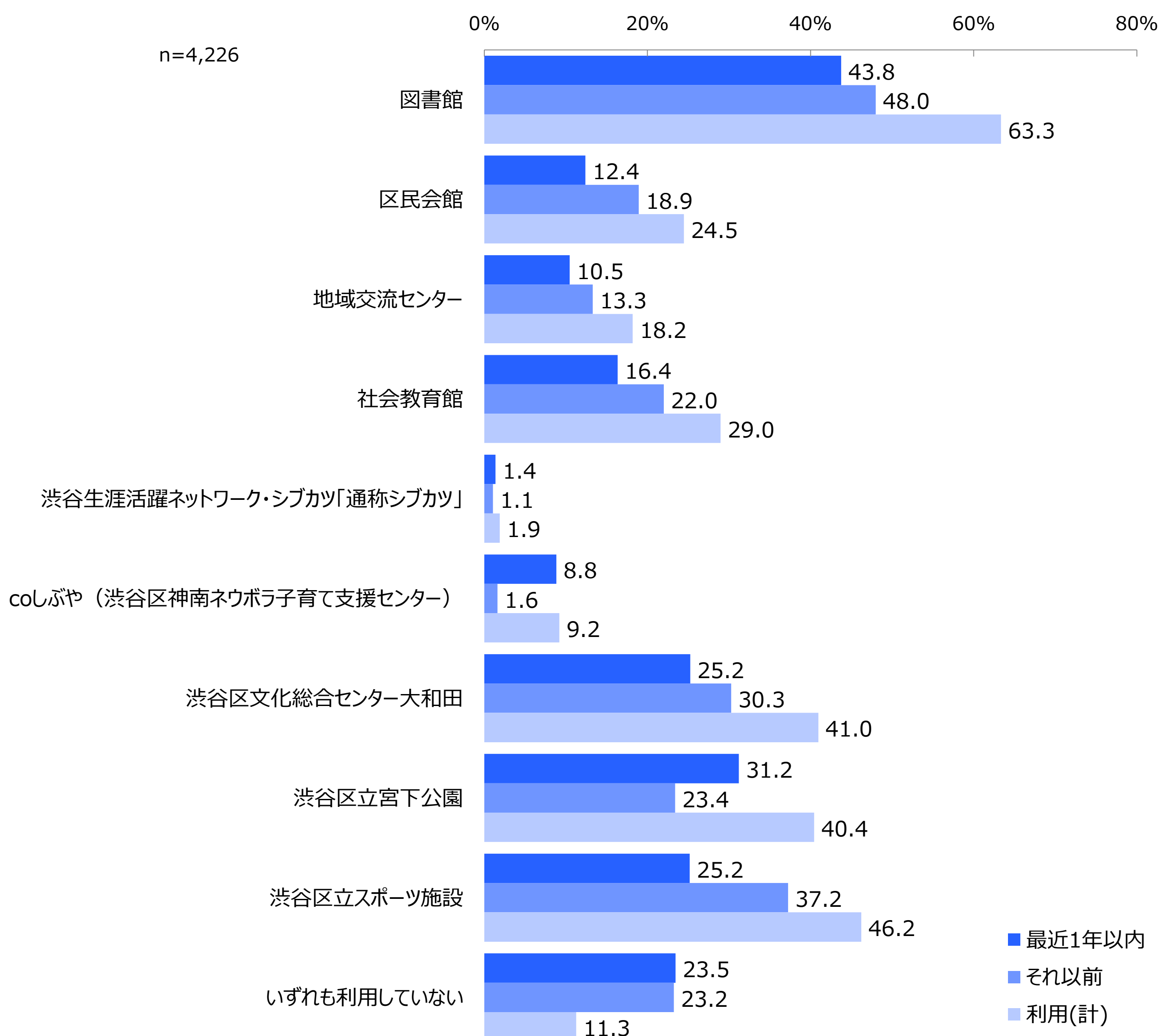


(3) 区の施設利用

Q13.あなたは、渋谷区にある以下の施設をご利用になったことはありますか。
 (答はそれぞれいくつでも)

最近1年以内に利用した施設は、「図書館」(43.8%)、「渋谷区立宮下公園」(31.2%)「渋谷区文化総合センター大和田」「渋谷区立スポーツ施設」(いずれも25.2%)などが高くなっている。これまでに利用したことのある施設は、「図書館」(48.0%)、「渋谷区立スポーツ施設」(37.2%)「渋谷区文化総合センター大和田」(30.3%)などである。

最近1年以内もしくはこれまでに利用した施設は、「図書館」(63.3%)、「渋谷区立スポーツ施設」(46.2%)、「渋谷区文化総合センター大和田」(41.0%)、「渋谷区立宮下公園」(40.4%)となっている。



※ 利用(計) は最近1年以内も含めたこれまでの利用

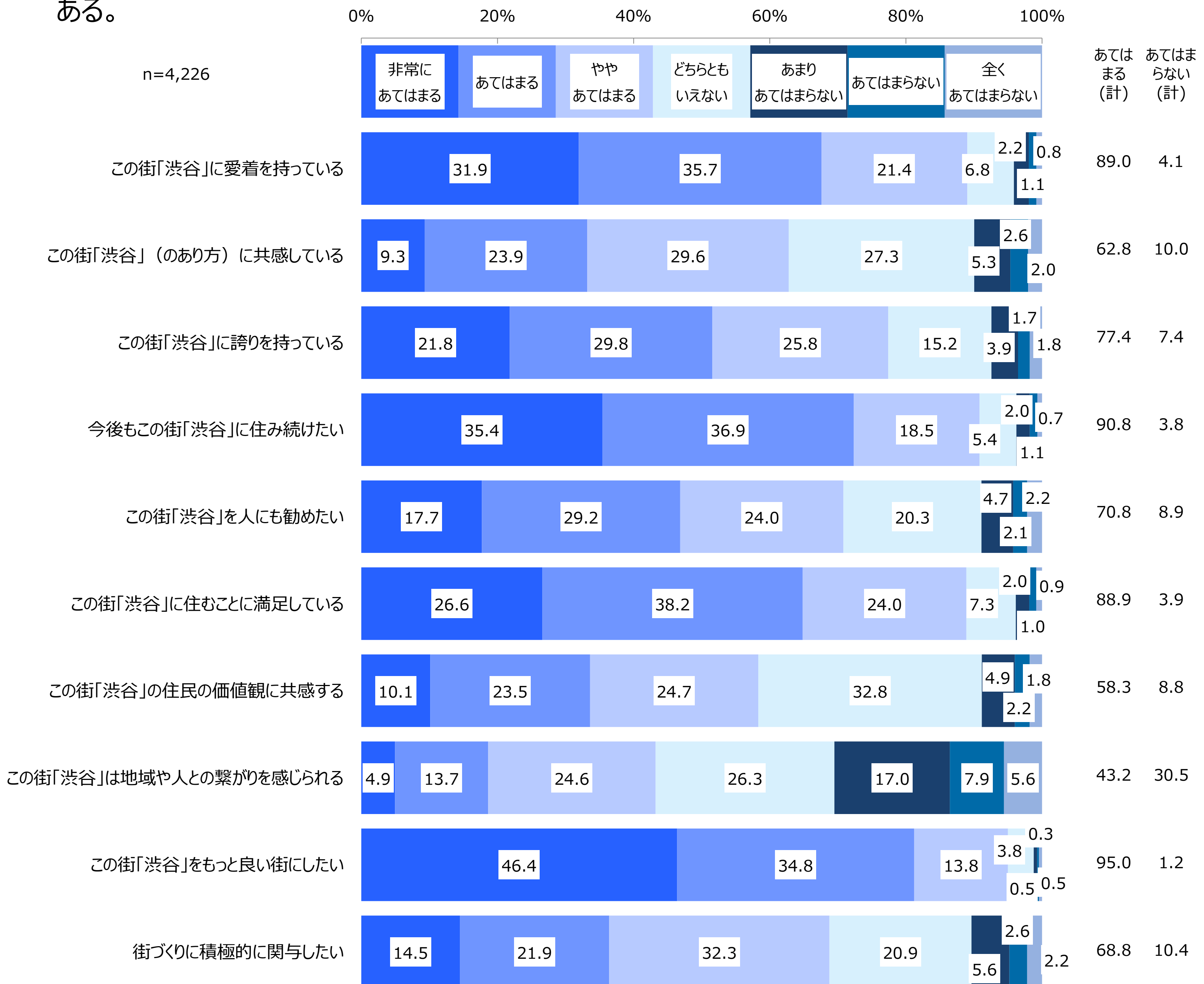
5.シビックプライド*・街のイメージについて

(1) 渋谷に対する意識

Q14.あなたが住んでいる街『渋谷』についてお伺いします。以下のそれぞれの項目は、どの程度あてはまりますか。(答はそれぞれ1つ)

「あてはまる(計)」(「非常にあてはまる」+「あてはまる」+「ややあてはまる」)は、「この街『渋谷』に愛着を持っている」(89.0%)、「この街『渋谷』(のあり方)に共感している」(62.8%)、「この街『渋谷』に誇りを持っている」(77.4%)となっている。

一方、「あてはまらない(計)」(「全くあてはまらない」+「あてはまらない」+「あまりあてはまらない」)が高い項目は、「この街『渋谷』は地域や人との繋がりを感ぜられる」(30.5%)である。

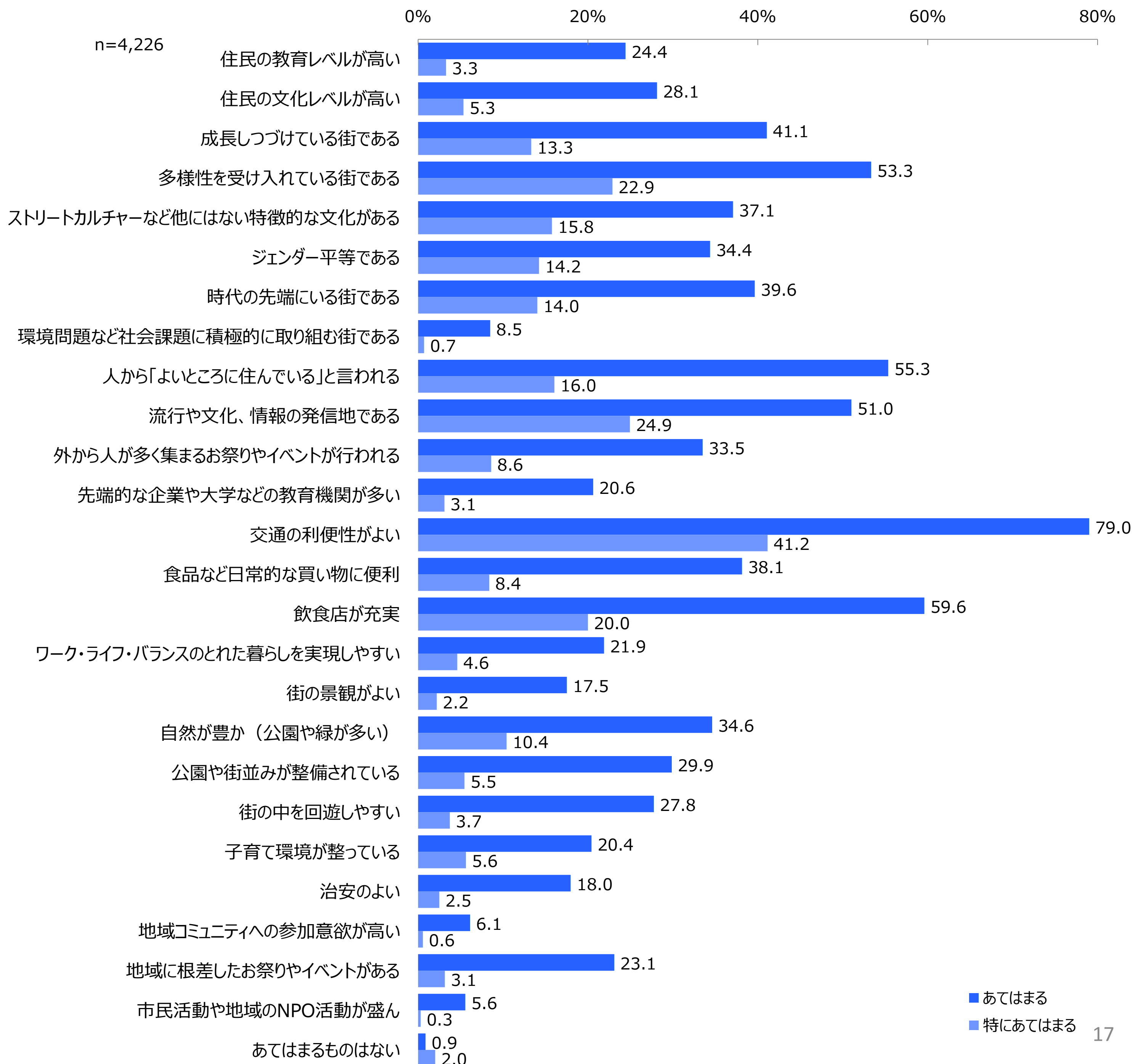


*シビックプライドとは、その都市に対する誇りや愛着のことで、「都市をより良い場所にするために自分自身が関わっている」という当事者意識に基づく自負心のこと。

(2) 渋谷のイメージ

Q15.あなたが住んでいる街「渋谷」に対して、あなたが持っているイメージとしてあてはまるもの教えてください。(答はいくつでも) また、その中であなたが特に「渋谷らしい」と思うものをお知らせください。(最大3つまで)

あてはまるイメージとして高いのは、「交通の利便性がよい」(79.0%)、「飲食店が充実」(59.6%)、「人から「よいところに住んでいる」と言われる」(55.3%)、「多様性を受け入れている街である」(53.3%)、「流行や文化、情報の発信地である」(51.0%) などである。特にあてはまるイメージとしては、「交通の利便性がよい」(41.2%)、「流行や文化、情報の発信地である」(24.9%)、「多様性を受け入れている街である」(22.9%)、「飲食店が充実」(20.0%) などである。

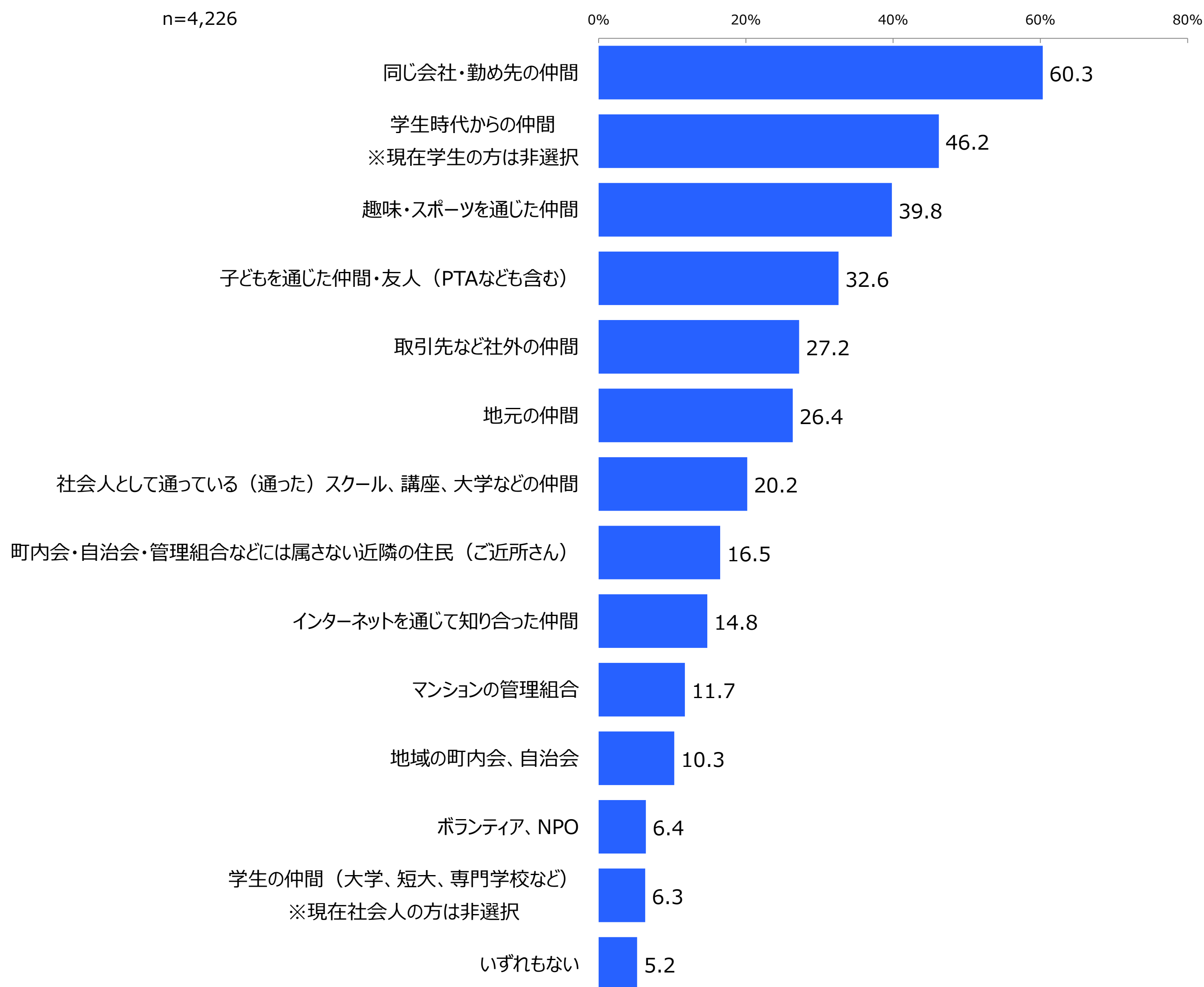


6.暮らしについて

(1) 付き合いのあるグループ

Q16.現在、あなたが付き合いのあるグループについて教えてください。(答はいくつでも)

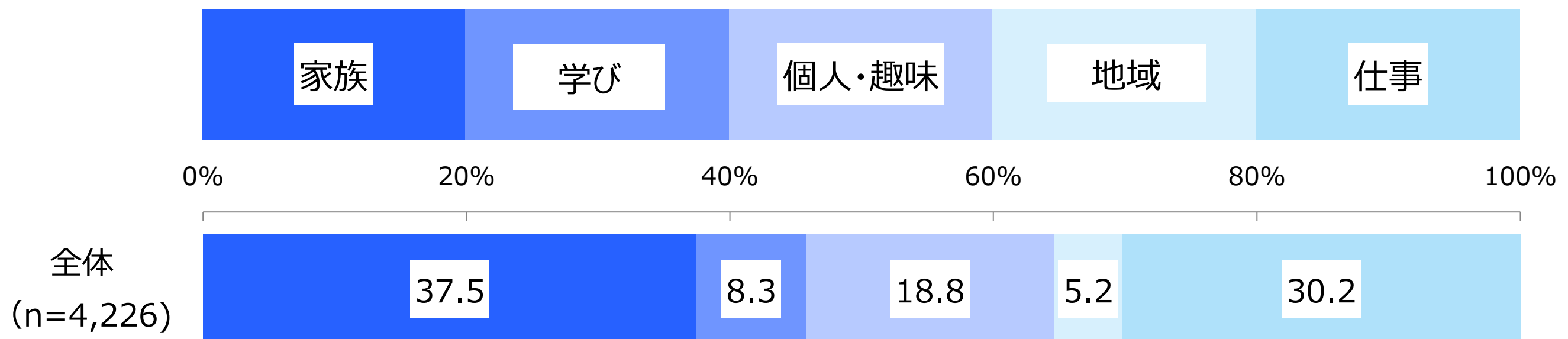
付き合いのあるグループで最も高いのは、「同じ会社・勤め先の仲間」(60.3%)、以下「学生時代からの仲間」(46.2%)、「趣味・スポーツを通じた仲間」(39.8%)、「子どもを通じた仲間・友人(PTAなども含む)」(32.6%)、などである。



(2) 自身の役割に対する重視度

Q17.現在の暮らしにおいて、ご自身の役割を以下の5つに分けたとした場合、あなたはそれぞれの役割をどの程度重視していますか。5つの役割の合計が100%になるようにご回答ください。
(半角数字でご記入ください) ※以下の役割の合計が100になるようにご記入ください。

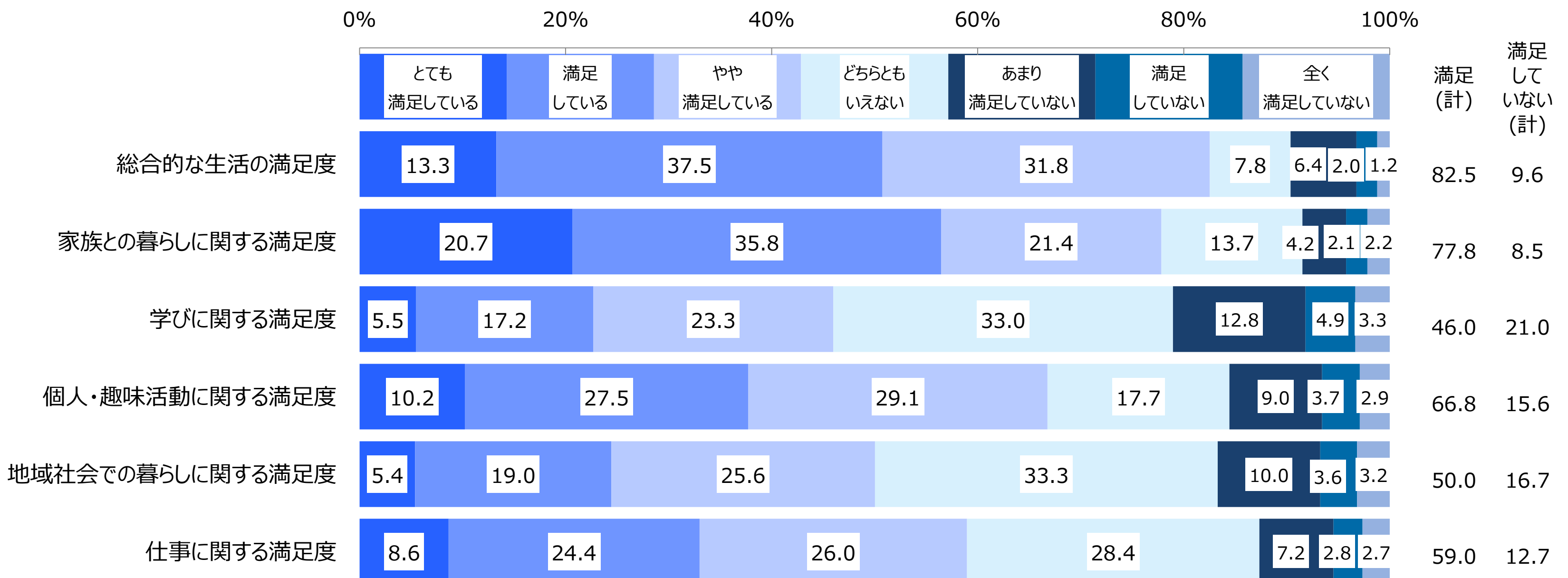
暮らしの中で最も重視されているのは、「家族」(37.5%)、以下「仕事」(30.2%)、「個人・趣味」(18.0%)、「学び」(8.3%)、「地域」(5.2%)となっている。



(3) 生活満足度

Q18.現在のあなたの生活満足度について、以下の各項目ごとに教えてください。(答はそれぞれ1つ)

総合的な生活の満足度は、「満足(計)」(「とても満足している」+「満足している」+「やや満足している」)で82.5%となっている。以下「家族との暮らしに関する満足度」(77.8%)、「個人・趣味活動に関する満足度」(66.8%)などとなっている。一方で、「満足していない(計)」(「全く満足していない」+「満足していない」+「あまり満足していない」)は、「学びに関する満足度」(21.0%)が最も高くなっている。



※「仕事に関する満足度」は、現在お仕事をされていない方は選択肢4「どちらともいえない」を選択

令和3年度 渋谷区 区民意識調査 報告書（概要版）

発行：渋谷区 経営企画部 広報コミュニケーション課
〒150-8010 東京都渋谷区宇田川町1-1
電話：03-3463-1211 FAX：03-5458-4920